



KUMAMOTO

# GREEN Rotary-Club

The Weekly Bulletin

Kumamoto green rotary club district 2720 rotary international

R.I. 会長テーマ

「世界に希望を生み出そう」 R.I. 会長 ゴードン R・マッキナリー

2023～  
2024年度  
テーマ

R.I. 2720 地区テーマ

「ロータリーは学舎であり、遊び場である」  
「そして、ロータリーアクションは世界を変える」

R.I. 2720 地区 ガバナー 膳所和彦

熊本 G.R.C. テーマ

「奉仕の輪を広げよう」

熊本グリーン RC 会長 江上泰弘

世界に希望を生み出そう



■例会日：毎週月曜日 18:30～19:30  
■例会場：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル  
TEL096-326-3311

■創立：平成元年2月22日 ■会長：江上泰弘 ■幹事：山口 翼 ■会報担当：西本周平  
■事務所：熊本市中央区城東町4-2 熊本ホテルキャッスル内  
TEL096-354-4521 FAX096-354-4053 E-mail:kgrc@serc2720.org

国際ロータリー  
第2720地区

熊本グリーンロータリークラブ週報

第 1499 回

2023 - 2024 年度 第 14 回

令和 5 年 11 月 13 日

「世界ポリオデー i n 熊本 × 子ども達にクラシック音楽を」

篠崎史紀 & 入江一雄  
Duo リサイタル

Fuminori Maro Shinozaki Kazuo Irie

2023年11月13日(月)  
開場:18時15分 開演:19時 終演(予定):21時  
市民会館シアーズホーム夢ホール

グリーンロータリー・クラブの例会日がきても、出席するかどうか決めるには及びません。  
というのは、私にとって出席は決まりきった事だからです。これは、ロータリーに入会したとき受入れた義務の一つです。

## 卓 話 予 定

- 11/20 「クリスマスに子ども達に本を贈る会」について 代表 吉田美樹 氏
- 11/27 ★熊本北ロータリークラブとの合同例会  
「ウクライナ戦争を紐解く」元NHKディレクター 馬場 朝子 氏
- 12/4 ★熊本グリーンロータリークラブとの合同例会  
「熊本グリーンRAC半期活動報告」

【熊本グリーンRC ホームページアドレス】 <http://www.kg-rc.com/>



## 主催者挨拶

本日は、篠崎史紀&入江一雄リサイタルにご来場いただき誠にありがとうございます。

今日のコンサートは前半にブラームスのスケルツォとヴァイオリン・ソナタ第1番「雨の歌」というクラシック音楽の王道の曲目を、後半は美しく楽しい小品を並べています。

今日のコンサートで1番の大作が前半2曲目のブラームス/ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調「雨の歌」op.78です。「雨の歌」と呼ばれていますが、曲の内容とは関係ありません。詳しくはマロさんと入江さんの解説をお聞きください。  
ブラームスの愛と思いやりに溢れた名作です。

後半は美しい音楽、楽しい音楽を集めています。プログラム未発表の曲も含め紹介と解説を入れながら多様な音楽の世界を楽しんでいただきたいと思います。

演奏の篠崎史紀さんと入江一雄さんは熊本に縁が深く、演奏の機会も多い演奏家です。今日も素晴らしい音楽を届けてくれると期待できます。

最後になりましたが、今日のコンサートを開催するためにたくさんの人のご協力をいただきました。この場を借りて心よりお礼申し上げます。コンサートというものは演奏家とお客様、そしてコンサートを開催するにあたり関わっていただいた大勢の方で作り上げるものです。みなさまの思いが結集した時に一生忘れられないようなものになります。最後までどうぞお楽しみ下さい。

株式会社オフィスMGF

代表取締役 坂本一生

## プログラム

ブラームス/スケルツォ(10分)

ブラームス/ヴァイオリン・ソナタ第1番ト長調「雨の歌」op.78

第1楽章(10分)

第2楽章 (8分)

第3楽章 (9分)

= 休憩 =

マーラー/アダージェット

シベリウス/悲しいワルツ

レハール/メリー・ウィドウ。ワルツ

ジチンスキー/ウィーン、わが夢の街

ほか



## 演奏者プロフィール

### Violin ヴァイオリン 篠崎 史紀 坂本一生筆

マロとは1984年、クラシック音楽を聴くための学生旅行途中、ウィーン留学中のマロと出会った。以来約40年の付き合いの私が見たマロ。

私がマロの音楽家としての特徴としてまず書くとしたら、絶対神である作曲家へのリスペクトをあげる。人類の遺産といえる名作を残した作曲家たちに尊敬と感謝の気持ちが強く、その作品の良さが伝わることを何よりも優先する。

そんなマロも、若い頃は誰もが弾くことはできないテクニックとして難しい曲を弾いていい気分になっていたという。それがウィーンで激変する。ウィーンの友人が弾くシンプルなシューベルトのソナチネを聴き、超絶テクニックとは無縁のしかし音楽として純粋に美しい演奏を聴いて音楽の本質に気づいたと言う。それ以降は作曲家・作品へのリスペクトが生まれ、音楽の良さを伝えるためにテクニックを磨き、和声など音楽の理論を学び、作曲家の生涯を知り、当時の社会情勢も調べ、より作曲家に近くなっていった。

クラシック音楽では亡くなってしまった作曲家が多いので「ベートーヴェンに一度聞いてみたいんだよ」「ハッパに会ってみたいんだ」というのはマロからよく出るフレーズである。

ヴァイオリニストとしてのマロへの賛辞も多い。2017年のN響ロンドン公演、マーラーの交響曲第6番の批評ではマロが弾いたコンマスのソロについて「神がかり的(ineffably divine)」と書かれていた。オケのコンサートの批評でコンマスのことが取り上げられることは極めて稀だ。

コンマスとしての仕事ぶりはオーラ全開の存在感に加え、演奏中はオケのあちこちに視線を配り、オケ全体をリードしているのがよくわかる。また何人ものオーケストラ奏者、指揮者、ソリストからマロのコンマスとしての能力を絶賛する話を聞いた。マロがオケの前に座るとオケには安心感と良い緊張感が生まれるという人もいる。

コンマス以外でも室内楽やソロのコンサート、昭和音楽大学はじめ教育者として後進の指導など、マロにしかない価値ある仕事でたくさんの人に音楽の素晴らしさを伝えている。

1984年にウィーンで初めて会った時、マロの演奏は聞かなかった。おもしろくて良い人だな、と思い熊本にアマオケの指導で呼んだ。その後、熊本に何回きたかわからないが、付き合えば付き合うほどマロの素晴らしさを発見し感銘を受け続けている。

### Piano ピアノ 入江 一雄

東京藝術大学・同大学院を首席で卒業・修了。2012年9月よりチャイコフスキー記念ロシア国立モスクワ音楽院研究科に在籍し、2016年夏にディプロマを取得し同科を修了。留学中にロームミュージックファンデーション(2012、13年度)・文化庁(2015年度)より助成を受ける。第77回日本音楽コンクールピアノ部門第1位、第1回コインブラ・ワールド・ピアノ・ミーティング(ポルトガル)第5位入賞他受賞多数。幅広いレパートリーの中でもライフワークであるプロコフィエフのピアノソナタ全曲演奏会を成功させる等のソロ活動に加え、東京・春・音楽祭などの国内主要音楽祭やNHK-FM「リサイタル・パッション」への出演、新日本フィル・東京フィル・日本フィルなどの国内主要オーケストラとの共演や、若手演奏家からベテラン奏者まで幅広い音楽家との共演機会も多い。近年ではN響特別コンサートマスター篠崎史紀氏から絶大な支持を受け、同氏リサイタルや室内楽公演で多くの共演機会に恵まれる。2021年よりソロ・リサイタルシリーズをスタートさせる。

これまでに植田克己、エリソ・ヴィルサラーゼら著名な音楽家に師事。現在、昭和音楽大学専任講師・桐朋学園大学非常勤講師を務める。王子ホールレジデンス「ステラ・トリオ」メンバー。

# Rotary

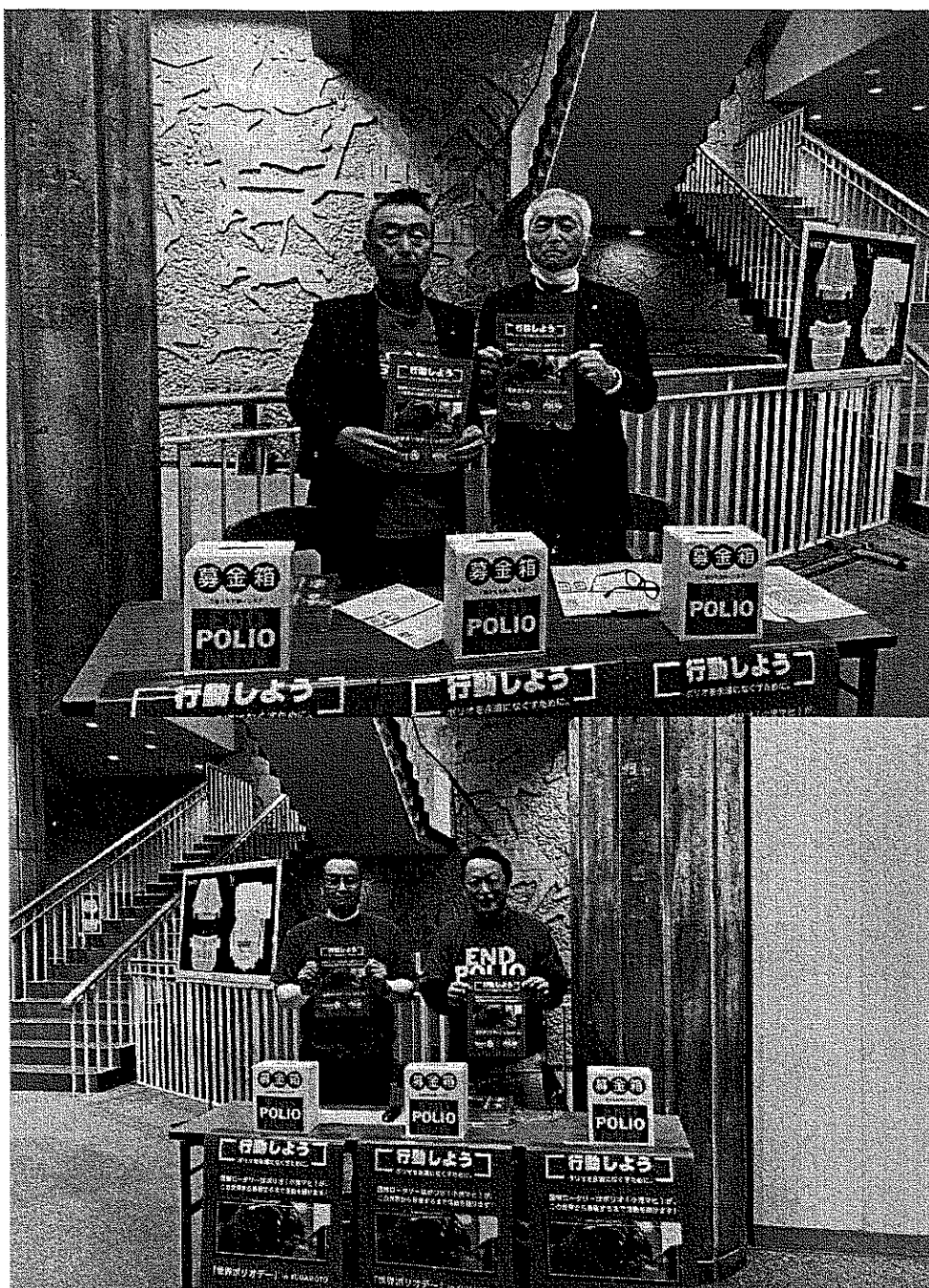
RID2720



# END POLIO NOW

Rotary  
RID2720

# ポリオデー in 熊本でのポリオ撲滅募金活動の様子



## 熊本グリーンRC当日の出席報告

|                    |          |     |        |
|--------------------|----------|-----|--------|
|                    | 会 員 総 数  | 21名 | 出 席 率  |
| 11<br>月<br>13<br>日 | 出席免除会員数  | 0名  | 57.14% |
|                    | 計算上会員数   | 21名 |        |
|                    | 出席会員数    | 12名 |        |
| 10<br>月<br>9<br>日  | 前回の出席会員数 | 名   | 休 会    |
|                    | メイクアップ数  | 名   |        |
|                    | 修正出席会員数  | 名   |        |